



久々野地域は、舟山高原の裾野に広がる自然豊かな町で、桃、りんごなどの果物やトマト、ホウ

地区会長の一言



くろき まさゆき  
黒木 正之さん  
(橋場町内会長)

久々野地区連合町内会

町内会を支える

# 町内会

環境美化活動  
安全・防犯活動  
自主防災活動  
防犯灯の設置・管理  
絆  
地域福祉・青少年育成  
リレーション活動

市内には285の町内会があり、住みよいまちづくりを積極的に推進しています。その重要な役割を果たす町内会を取りまとめる21の地区連合町内会について、順に紹介します。



夏の夜を彩る納涼花火

レンソウなどの高冷地野菜が特産品です。また、道の駅飛騨街道なぎさのアップルパイも人気があります。

合併して4年目、地区社教やNPOふるさとなどが中心となつて、元気なまちづくり、絆を強めるまちづくりに頑張っています。こうした町民のみならず、のやる気を大事にしなが、連合町内会も一緒になつて頑張ります。

きらり輝く地域活動☆  
スポーツ大会を通じた交流

久々野地域は合併前からさまざまなスポーツが盛んで、日ごろのグループ・団体のスポーツ活動や各種大会が地域住民の交流する場として定着してきました。

合併後においてもこうした活動は受け継がれ、社会教育運営委員会が中心となつて、町内会対抗のソフトボールやバレーボールなどの大会が開催され、高校生から高齢者まで幅広い年齢層の住民が参加



バレーボール大会での熱戦

して大いに盛り上がりを見せます。スポーツが地域の連帯感、コミュニティづくり、住民の健康づくりなどに大きく貢献しているのです。これからもスポーツを通して、年齢の枠を越えたふれあいと地域の絆が深まっていくことを期待しています。

● 私たちの地区自慢 ●  
暮らしているところ  
花づくり花飾り

久々野町内を訪れると、沿道をはじめ各町内会の要所の花壇で花が咲きそろう、道行く人たちに安らぎを与えてくれます。

まちぐるみでの花づくり・花飾りの取組みは、昭和63年の「ぎふ中部未来博」がはじまりで、今年で21年目を迎えます。毎年、地区社教が中心となり各地域の町内会をはじめ、子ども会、長寿会などの協力で花壇にサルビア・インパチェンス・マリーゴールドなどの植栽を行い、8月のお盆には満開の花を咲かせます。

これからも地域ぐるみで花いっぱい運動に取り組み、花が咲き誇る美しいまちづくりを通して、地域の絆を深

問合先 町内会連絡協議会事務局  
35-3412

《自主防災活動》  
いつ起こるか分からない災害(地震、火災、水害など)や突然の不幸に見舞われたときに、本当に頼りになるのは地域の仲間です。

町内会未加入の方はぜひ加入をお願いします。

住みよいまちづくりはみんなの手で!



美しい田園景観を作り出す花づくり  
ぶらっとルーム(きりう福祉センター内)

めていきたいと考えています。